



校長室だより 足立区立第九中学校

第107号 平成31年3月18日発行 長塚琢磨



【いよいよ20日(明後日)は卒業式！】

いよいよ2日後は卒業式です。卒業式は、これまでの中学校生活を全力で生きてきたことを証明する最後の授業とも言えます。3年生には、誇りをもって堂々とした姿で取り組んでほしいと思います。また、在校生や教職員は、その素敵な3年生を見守り、讃え、大きな拍手で見送りたいと考えています。



保護者や地域の皆様には、卒業を祝うとともに、これからも素直な心を持ち、「磨く」「挑む」「思いやる」の精神で成長し続けるようご指導・ご支援をお願いいたします。

【九中が一つになった三送会！】

3月11日(月)に、生徒会主催の「三年生を送る会」が開催されました。生徒たちによる本気・全力の呼びかけや合唱、素敵なメッセージに感動し、そのうれしさに涙が出てきました。



三送会の様子

「感動をつくり出すパワー」「本気・全力でやる大切さ」「感謝の心」「団結する素敵さ」を生徒に教えてもらいました。

第九中学校では、会場が狭いことから1年生が卒業式に参加できませんので、「3年生を送る会」は、全校生徒が揃う卒業式ということもでき、生徒たちが輝いてみえました。

【卒業生に贈る詩】

立派に成長して卒業していく生徒たちに、敬意と期待を込めてこの詩を贈ります。

樹

草野四郎

おまえが 入学したときは
まるで かよい苗木のようだった
枝もなし そして葉もなかった
けれども 今日おまえを見ると
大きなおどろきに 胸がうたれる
おまえの幹はしっかりとし
さしかわす智恵の枝々
風にそよぐやさしい感情の茂り
ああ この美しき成長を誰がくれた
わたしは おまえと一緒に
このすばらしい恵みに
心から感謝しよう

【善行青少年顕彰式、素敵なお九中生！】

3月9日（土）に善行青少年顕彰式があり、太齋青少年対策第十地区委員会会長や青少年課長からお褒めの言葉と賞状をいただきました。第九中学校では、地域清掃活動、小学校夏季補習、防災活動、マラソンの給水ボランティア、演奏ボランティア、暮らしフェスタのボランティアの6団体が顕彰を受けました。



顕彰式の様子

人の役に立つ活動や社会を明るくする活動を大切に、自分の意志で行動してくれたことに心から敬意を表するとともに、感謝したいと考えます。ありがとうございました。

【やった！ PTA広報、優秀賞！】

3月7日（木）にPTA広報紙コンクールがあり、本校の広報紙が優秀賞に輝きました。広報委員の方々に、お祝いと御礼を申し上げます。また、生徒や保護者、教職員等の活動を、時間をかけて取材し、多くの方々に伝えてくれたことに心から感謝いたします。



【平成31年度の方向性決定！－ 関係者評価から課題の明確化－】

2月4日（月）に開かれた学校づくり協議会が開催されました。本年度の振り返りと次年度の教育の方向性について、生徒や教員の自己評価を踏まえ、「学校関係者評価」としてご意見をいただきました。また、平成31年度は、「学力向上」「健全育成」「体力向上」「連携強化」の4つを柱とした教育計画の方向性といたしました。

「文武両道」や「磨く」「挑む」「思いやる」の行動指針を生かし、伝統と誇りをもち、自ら生活を豊かにできる力の育成を目指して、学校・家庭・地域が「チーム九中」でさらに発展させるよう努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

平成31年4月1日
足立区立第九中学校長
長塚 琢磨

(案) 平成31年度 第九中学校の学校経営計画について(概要)

学校教育目標

人間尊重の精神を基盤に据え自ら学ぶ意欲をもち、社会の変化に主体的に対応し、国際社会で活躍できる知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒を育成する。

生徒行動指針 (校訓)

磨く

自分自身のよさを見だし、向上していく。

挑む

できないことや新しいこと等に立ち向かっていく。

思いやる

自他の違いを認め、尊重する心を育む。

教職員指導指針

「やさしく厳しく指導する」
生徒がわかるまで、できるまで指導する。
「組織で職務に当たる」
報告・連絡・相談を密にし、組織で仕事を推進する。

基本的な考え方

【学校経営の3つの柱】

- 学力向上
- 健全育成
- 体力向上

小中一貫教育による
活力ある子どもの育成

- 義務教育の最終段階として自立させる指導
生徒が、自らを律し、活力ある行動により、自らを磨き高め、自分にあった適切な進路を選択する力の育成が必要です。
- わかる授業・できる授業づくりと家庭との連携強化
学校と家庭が一体となって、生徒が自己開発できるように、挑む態度を育成する必要があります。
- 発達段階に合った指導の充実
小中一貫教育の視点に立った段階的な指導が必要である。

生活習慣・学習習慣を確立することが課題

学年	家	学校
九中	59.0	37.5
東京	64.6	26.3
全国	68.5	23.1

朝日目がリセット

スキヤムの発育・発達曲線

指導の重点と主な取組「活力ある生徒の育成」

指導の重点	主な取組内容
<p style="text-align: center; font-weight: bold;">学力向上</p> <p style="font-size: x-small;">基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力を育成し主体性と国際感覚をもった人材を育成する。</p>	<p style="font-size: x-small;">個に応じた指導、主体的に学ぶ態度の育成、学習コンテンツ、学習カウンセリング、ESL (エクストラ・サブリメント・レッスン)、夏季補習教室やサマースクール、関係機関との連携、土曜スクールや各種検定の推進 など</p>
<p style="text-align: center; font-weight: bold;">豊かな心の育成</p> <p style="font-size: x-small;">思いやりの心を育てるとともに、自治の力を身に付けさせ、自己有用感や自尊感情を高める</p>	<p style="font-size: x-small;">挨拶や礼儀・マナー指導の推進、道徳教育の充実、人権教育の推進、学校行事等における生徒の主体的な取組、自治活動の充実、社会貢献活動の推進 など</p>
<p style="text-align: center; font-weight: bold;">体力向上</p> <p style="font-size: x-small;">全ての活動の源である体力の理解を深め、生涯にわたって健康で豊かな生活を送る基礎を育む。</p>	<p style="font-size: x-small;">部活動の推進、生活習慣や運動習慣の確立、食育の推進、保健体育等の授業改善、健康教育の推進、東京都教育委員会スーパーアクティブスクールの成果の普及 など</p>
<p style="text-align: center; font-weight: bold;">小中一貫教育の視点に立った指導の充実</p> <p style="font-size: x-small;">義務教育9年間で体系的・系統的な指導を行い、次代を担う活力ある子どもを育成する。</p>	<p style="font-size: x-small;">系統性を踏まえた授業や生活指導の充実、小学生の中学校における授業や部活動等の体験、中学生による夏季休業中の小学生補習学習の支援 など</p>
<p style="text-align: center; font-weight: bold;">指導体制の充実</p> <p style="font-size: x-small;">学校・家庭・地域がチームとして子どもを育てる仕組みの構築や授業力の向上を図る。</p>	<p style="font-size: x-small;">学校・家庭・地域の連携強化、開かれた学校づくり協議会等の充実、若手教員の育成とOJTの充実、HP・各種便り・公開授業、啓発資料等による情報発信 など</p>